



## だん 暖ぼうすると、まど 窓ガラスがぬれるのはなぜ

### しつない すいじょうき りょう おお 室内の水蒸気の量が多くなる

みず じょうはつ きたい すいじょうき くうきちゅう すいじょうき  
 水が蒸発して気体になっているものを、水蒸気といいます。空気中にふくまれる水蒸気の  
 りょう 量には、かぎりがあります。その量は、空気の温度が高いほど多く、温度が下がるにつれ  
 て、すく 少なくなります。

しつない だん くうき おんど たか くうきちゅう おお すいじょうき  
 室内を暖ぼうして、空気の温度が高くなると、空気中には、多くの水蒸気がふくまれます。  
 ところが、まど 窓ガラスのちか 近くの空気は、そと つめ 外の冷たい空気によって冷やされるので、きおん さ  
 ります。すると、しつない すいじょうき いちぶ みず まど 室内の水蒸気の一部が、水をつぶになって、まど 窓  
 ガラスにつき、まど 窓ガラスがぬれます。

### とうゆ も すいじょうき で ガスや灯油が燃えると、水蒸気が出る

とうゆ が も すいじょうき だ だん とうゆ でんき  
 ガスや灯油が、燃えるときには水蒸気を出します。暖ぼうがガスや灯油のときは、電気ご  
 たつやでんき 電気ストーブに比べて、しつない すいじょうき りょう おお つめ くうき ひ  
 まど ガラスやかべにつく すいぶん おお 水分が、多くなります。（監修・青木 国夫）

